

マニラ日本人会 2022 年 6 月理事会議事録

日 時：2022 年 6 月 28 日（火） 13 時～14 時

マニラ日本人会 22 階大会議室 （ハイブリッド）

出席者：高野誠司（会長）、餅原 力（副会長）、岡本和典
（総務理事）、片桐 浩（監事）、松永啓一、下田 茂、
嶋田慎一郎、篠原孝夫、森 啓輔、松尾 健、
橋田武志、岡本 健（以上各理事）
高岡真紀子、藤田弘通、鈴木 勉、中村和生、伊藤 淳、
岩渕一郎、下田裕深（以上各推薦理事）

オブザーバー：

<在比日本国大使館> 岡島公使・総領事

議 事

I. 協議事項

1. 5 月理事会の議事録について

異議なく承認された。

2. 推薦理事人事について

高野会長より、尾崎弘一氏の今年度の新任推薦理事としての
人事が諮られ、理事会は異議なく了承した。

3. 次年度選挙オンライン化について

高野会長より以下の説明があり、次回理事会で承認を得るこ

ととした。マニラ日本人会 2022 年度理事の任期は来る 2022 年 9 月末日を持って満了となり、2023 年度理事選挙を 8 月から 9 月にかけて実施する。従来の選挙は、事務局内に設置した投票箱に投票用紙を投函していただいていたが、今回は会員の利便性と投票率の向上を図るべく、オンラインによる投票方式での実施を検討し、その準備を進めている。会員にはオンライン投票が出来る環境でない場合は、従来の投票用紙でも投票は可能であることも含め本件の案内を既に送付している。定款ではオンラインによる選挙は想定されていないが、7 月の理事会で承認を得た上で、従来通りの選挙の公平性・秘密厳守を十分に担保することを前提にオンライン投票を実施し、毎年 11 月に開催される会員総会の決議事項においてオンラインによる選挙も可能となるよう定款の変更も行う。

4. 5 月新入・退会会員について

事務局から以下のとおり報告があり、異議なく承認された。

* 入会法人会員（1 件）

Pito AxM Platform Inc. (坂口正憲)

* 入会個人会員（8 件）

小野寺寛晃 (JICA)、小寺澤一生 (Japan Fair Trade Commission)、諸賀弘毅 (The National Tax Agency)、岡村学 (Punongbayan & Araullo (Grant Thornton Philippines))、曾和陽二 (AEON Credit Service Systems (Philippines) Inc.)、多久島超 (P-NKKK)、谷坂隆博 (Tokyo Metro Co., Ltd.)、吉崎浩司 (Idemitsu Lubricants Philippines Inc.)

＊退会法人会員（1 件）

Broadleaf I.T. Solutions Inc. (後藤 晃)

＊退会個人会員（4 件）

泉佳延 (Kondo (Philippines) Inc.)、松野努 (National Tax Agency of Japan)、中林英雄 (JICA)、山口康太朗 (大使館)

以上の入退会後の会員数は、法人会員 377 件、個人会員 549 件、賛助会員 17 件、ジュニア会員 2 件 合計 945 件、世帯数は 2,377 である。

II. 大使館からの連絡事項

岡島公使からの報告。

- ・ 6 月 30 日に新大統領就任式が行われる。我が国からは林外務大臣が出席予定。
- ・ 参議院議員選挙の在外投票は 6 月 23 日 (木) から 7 月 4 日 (月) まで実施される。在外選挙人証をお持ちの方は、在外選挙人証とパスポート等を持参の上当館で投票できる。
- ・ 新型コロナの新規感染者がこのところ増加傾向にある。
- ・ 8 月 15 日のカリラヤでの戦没者慰霊祭を 3 年前と同様な規模で開催する準備を進めている。仮に防疫警戒レベルが 2 になっても実施できないか調査しているところ、具体的な実施方法については今後相談させていただきたい。

III. 報告事項

1. 広報委員会 篠原委員長

先週に委員会を開催し四半期に一回発行している会報「まぶはい」の夏号、7月～9月号の原稿確認等を行った。内容は今回も充実し読み応えのある記事が揃っているので楽しみにしていただきたい。会報の編集はボランティアの編集委員のご協力が欠かせないのでお手伝いいただける方を募集している。次回委員会は9月に予定している。

2. 教育委員会（学校運営理事会）高野委員長

日本人学校の生徒数は、パンデミック前は少中学生 450 人であったが、昨年 12 月で 150 人を切る生徒数に減少した。感染状況も落ち着いてきた現在は 220 人となっている。2 学期についても既に編入試験の受験生が 54 人、入学の問い合わせが 25 人あり、生徒数の更なる回復を期待している。2 学期よりスクールバスも再開する予定。

3. 診療所運営委員会 岡本委員長

6 月 16 日に委員会を実施した。内容は主に以下の 2 点。

- ・収支状況の確認：コロナの影響が改善しつつある状況下、外来・健康診断者数が増加傾向にあり損失額は想定額を下回っている。6 月下旬からは、これまで対象外としていた風邪症状の患者も入り口で検査後、陰性であれば診療実施。厳しい状況はつづいているが好転の兆しが見えてきている。皆さんの会社でも健康診断等での利用を推奨いただきたい。
- ・コロナ禍での 2 年間で大幅に悪化した事業の改善を目指して、事業改善プランを作成した。①医療サービスの拡充、②診療所の

宣伝・広告の充実、③他の医療機関との提携の是非検討、④診療所移転の是非検討、を含む。今後はこのプランに基づいて様々な改善策を実施。理事会でも適宜進捗報告をする。

4. スポーツ委員会 餅原委員長

前回の理事会で岡本副委員長から年度の活動、及び方針を説明いただいた。今回は改めてのお願いという形になるが、暫くコロナ禍で活動を自粛していた各種イベントを感染状況が極端に悪化しない限り、9月に開催予定のソフトボール大会を皮切りに具体的に準備していきたい。実際の運用は、皆様の企業からご選出いただくボランティアのスポーツ委員のご協力なしには出来ないが、この2年間のコロナ禍でスポーツ委員のメンバーが大替わりしていると推察される。来月には会合を開いて具体的な実施概要を固めていきたい。事務局からスポーツ委員の皆様にはご連絡させていただくが、皆様におかれましては新たなスポーツ委員の選出等でご協力をお願いしたい。

5. ライブラリー委員会 高岡副委員長

来週金曜日に委員会を開催する。ボランティアの方も増え、感染対策を取りながら活動を行っている。ボランティアの方は引き続き募集中ですのでお知り合いの方、ご家族にもお声をかけていただきたい。

6. 日比友好文化委員会 鈴木委員長

前回の理事会で文化祭の報告をさせていただいたが、今回はその補足と課題を話したい。文化祭はまだ経験が無く、前任者とウェブサイトでも確認したが、2015年に第一回を開催し、盛沢山の内

容で大変な事業だとの印象を持った。日本人会同好会の集大成の形で始まり、同好会メンバーから主担当者を選出し2019年まで実施、2020年は主担当者が固まらず、パンデミックもあり中止となった。実施に当たっては同好会メンバーのボランティアによる積極的な関与が必要であることがわかった。スポーツ系、盆踊り大会とは違ったイベントであり、フィリピン人も参加する日比交流の場でもあるので継続していきたい。実施に当たっての体制などの問題点もあるが、必要に応じてご相談させていただきたい。

7. 5月行事報告及び6月行事予定

事務局より5月実施行事、及び6月行事予定について報告があった。

以 上

次回理事会 7月26日(火) 13時～
マニラ日本人会 22階大会議室